



いい暖房機があれば  
大変楽しい生活を送れるんです。



# 遠赤外線の力が浸透 サンラメラで 心も身体もあつたまる



年々暖冬傾向が強まる昨今ですが、だからといって暖房なしに日本の冬を過ごすことはできません。何を使ってあつたかくなるか。きっと皆さん色々使われていると思います。ファンヒーター、オイルヒーター、石油ストーブ、こたつにホットカーペット。それぞれに長所と短所がある暖房機において、真の意味での「暖房」、すなわち“部屋を暖める”機具がありました。それが、「サンラメラ」です。その魅力をご紹介します！

Photographer : DOZAKI

「サンラメラ」という名の魔法のような暖房機があると知り、さっそく発売元でもある株式会社アイエフへと足を運びました。取材を行った応接室のいたるところに、歴代のサンラメラのモデルが並べられており、まさに壮観。40年以上もサンラメラをその手で販売し続けている松尾社長に、話を伺いました。サンラメラの開発秘話はもちろん、販売努力やその裏側の苦悩や葛藤など、洗いざらい話してくださいました。良いものがきちんと浸透していくためにはそれだけの時間が必要なのです。

## サンラメラ前夜の暖房事情

「サンラメラ」という暖房機の開発は、何がきっかけとなって進んでいったのですか？

話は昭和46年にまでさかのぼります。その当時、私が就いていたのは壁材を販売する仕事でした。ビルの外装に用いる素材として、「タイラックス」というものを販売していたんです。その関係で出会ったのが「本物の赤外線」について研究している

方々でした。そのメンバーには上智大学の名誉教授などが名を連ね、石油のパイプラインに使用する目的で浸透性の高い赤外線を開発していました。時代は石油ストーブの全盛期です。時を同じくして、ヨーロッパ諸国ではオイルヒーターがブームのまっさかり。日本の石油メーカーがそれを輸入販売していたこともありましたが、その製品は莫大なエネルギーを使わないと暖房として機能しなかつたわけ。当時は1KWが30円（現在は最低が約18円）もしていたため、電気代がかさむ一方だったん

# サンラメラは 使えば使うほど 幸せになれる魔法の 暖房機です。



発売元である株式会社アイエフの松尾善孝社長。

です。オイルヒーターは全く普及し  
なかったですね(笑)。当時は日  
本と欧米では生活レベルが全然違っ  
ていたんだよね。

## サンラメラが 受け入れられるまで

その時期に二度のオイルショック  
もあったわけで、改めてエネルギー  
というものが見直される時期でも  
あったんでしょうか。

いや、研究が行われていたのはオ  
イルショックのはるか前からなんだ

よ。彼らは赤外線の塊である太陽を  
人工で作ることを目指したのかもし  
れないね。私も長く生きてきたけれ  
ど、「いい暖房機があれば大変楽し  
い生活を送れる」という想いがあっ  
たんですよ。僕らが生まれた時代は、  
ゆたんぼと火鉢で暖を取っていまし  
た。君の時はどうだった？

さすがに火鉢はなかったですが、  
豆炭のこたつですね。祖母が豆炭  
をコンロにくべていたのを思い出  
します。

豆炭だったら一酸化炭素中毒の問  
題がついてまわりますよね。怒られ  
たりしませんでした？ それもあっ  
て石油ストーブが普及したわけです  
が、危険きわまりないですよ。灯  
油という非常に危険性のあるものを  
家庭で使うことが、どれだけ怖  
いことなのかということですよ。当  
時の家庭というものは現代の核家族  
とは違って、小さいお子さんもお爺  
さんやお婆さんもいる空間なわけ  
です。そんな場所で、ちよっとした不  
注意が危険を招くものはなるべくな  
ら使いたくないのが本音ですよ。  
そんな想いもあって、開発中だった  
サンラメラの原型となるものが5年

以上の歳月を費やし製品化の運びと  
なった際に、私もその販売に協力す  
るようになりました。

開発者の方々はずっと研究畑一筋  
できてらっしゃいますからね。営業  
面でのノウハウは無きに等しい状態  
で、私自身が本業の業務のかたわら  
手伝っていたんです。最初は、あく  
までお手伝いという感じだったんで  
すよ。見ていられなかったとも言  
いますか。こんな素晴らしい製品を開  
発したのだから、一人でも多くの  
に使用してもらいたいと思うのは当  
然ですよ。とはいえ、全然売れませ  
んでしたね(笑)。値段は現在と  
ほとんど変わっていないんですが、  
発売当時は大卒初任給が約5万円の  
時代だったわけで。給料の1〜2か  
月分というのですから、それも仕方  
ない話です。それが少しずつ変わっ  
ていったのは、クチコミで噂が広  
まっていったおかげですね。いまみ  
たいにインターネットがあるわけ  
はありませんから。商品が徐々に動  
きを見せはじめたのは、昭和50年代  
半ばになってから。発売から実に10  
年近くが経過していました。

そんなにも長い時間を要したん  
ですね。



セラミック板の後ろに塗布されたこの黒い熱源部分が、サンラメラの肝でもあります。

当時、お金持ちが集まる場所とい

えば田園調布だったわけですが、そこを訪問販売していきましてね。やはり、最初はなかなか理解してもらえなかったのですが。輻射式の暖房というものは、暖房とは燃えるものというイメージが強い人には受け入れてもらえなかったのがねえ。太陽の熱であつたかくなるのも輻射の原理なんですけどね。

**サンラメラが誇る特長**  
その輻射式の暖房機「サンラメラ」の特長を教えてくださいませんか。

そりゃ「遠赤外線」という言葉がまず出てきますね。火鉢も実は遠赤外線作用のある暖房機だったってご存知かな？ あれば炭が燃えることで灰をかぶっていき、

そこから飛び出した熱の波長が陶器にぶつかって遠赤外線に変化していくわけなんです。太陽と同じ暖房機ができれば、それが最高なものはずなんです。残念ながら、どんな家電メーカーでもそれは作れなかったわけですよ。石油ストーブは燃焼させますし、パネルヒーターもオイルヒーター的な要素が強いですからね。人間の体に直接浸透させるような遠赤外線を出せ

### 石油ストーブ.....

灯油を燃やすことで暖を取る器具。部屋の端に置く「反射式」と部屋の中央に置く「対流式」があり、一般には反射式が多く販売されています。ただし、転倒などによる火災被害なども含め、事故の危険性が高いことが問題視されてきました。

### オイルヒーター.....

油を電熱器で暖めて循環させ、ラジエーターのフィンから放熱し、表面の空気を暖める「対流式」の暖房機です。家屋の気密性と断熱性の高いヨーロッパで普及してきました。安全性の高さや、部屋の空気を汚さない点が重宝されています。

### ファンヒーター.....

エアコンをはじめファンヒーターは温風を出すことで室内を暖めます。電源を入れてから急速な暖房は可能ですが、暖かくなった空気が上へと上がってしまうため、天井ばかりが暖かくなり、その一方で床付近は冷えているような感じになります。

る暖房機が発売されなかったですね。

輻射式暖房機は電源を入れてもパネル部分が全く赤くならないのが特長です。可視光はゼロです。すなわち、それは人間が必要とする波長しか放射されていないということ。なしる熱源部分にティッシュが触れても燃えたりしませんからね。

このように、遠赤外線を使った製品は今も昔もありません。遠赤外線が出る製品もありますが、それだけで暖房になるレベルではありませんから。サンラメラは熱源の波長は3マイクロンが立ちあがっているわけですが、それが下におけるわけですよ。普通の暖房機でそれができるものはないわけですよ。「小型の太陽」と命名して販売しましたが、まさにそういうことです。

### 使えば使うほど 愛情がわく暖房機

他社から同じ暖房機が発売されないのは、やはり特殊な技術が用いられているからなんですか？

これはですね、使用されている発熱体を安定的に製造するのが非常に難しいんです。セラミック板に金属

を接合する技術が極めて特殊なんですよ。このサンラメラは作る方も簡単に大量生産できるものではないですからね。技術的にも非常に難しい。熱源部分が何で出来ているか、それは売る側の責任者である私ですら知りませんから。今では類似品も出てきましたが、それらとはモノが違いますよ。

サンラメラは使えば使うほど愛情が湧いてくるんです。使うほどに幸せになれる魔法の暖房機です。寝室で使えば寒さ知らずですし。赤ん坊にとっても安心。新生児室に設置してくださっている産婦人科もあるくらいです。猫や犬を飼っている人の購入率が高いのもサンラメラの特長ですかね。付けておけば、遠赤外線がやがてマイナスイオンに変わっていくわけですよ。

家庭の主婦が喜びますし、冬場の朝に炊事するときも寒さが全くありません。うたた寝をしてみても、風邪なんてひきませんからね。だからサンラメラを夜つけておくと、外出して帰ってきたあとも空気が淀んでないですよ。うちの会社では、サンラメラはずっとつけっぱなしだから。人がいない日曜日でも、連休であっても、年末年始の長期休暇で



サンラメラを使ったサウナボックスを開発したことも!

あっても、ズーっとですよ。驚くことじゃありませんよ。電気代? そんな心配してくれてありがたい話ですけど、つけっぱなしでも高額ではないですよ。最大でも1200ワットですからね。基本的に600Wでのご使用の場合は1時間あたりで約10円ですから。一般的な暖房機と同じくらいです。

私は、サンラメラは「幸せを呼んでくれる暖房機」であり、健康と幸せの根元だと思っています。「夫婦

和合」のヒーターでもあり、感謝の気持ちが生える「おかげさま」のヒーターでもあります。このヒーターを通じて、そのことを伝えていきたいですね。サンラメラとともに生きてきた40年あまりでしたが、おかげさまで元気に日本中を飛びまわっていますよ。同級生でも生きていく方が少なくなってきましたけどね(笑)。



## 太陽と同じ原理の サンラメラ!

サンラメラは遠赤外線を出す輻射式の暖房機です。太陽と同じ原理を持っており、直接空気そのものを暖めるわけではありません。壁や畳、家具といったものに直接的に熱を吸収させ、さらに放出させることで部屋全体を均等の温度にしていきます。そして、換気が不要で余分な水分を放出しないことも特長です。サンラメラの発熱版を包む部分に使用されている金属枠には塗装がほどこされていません。樹脂も使用されていません。それゆえ、巷で頻発している電気ストーブから発生した化学物質が引き起こす問題とは無縁です。



こちらが歴代発売されたサンラメラシリーズ。



### サンラメラ 1201型

消費電力 約 600W / 900W / 1200W  
寸法 幅 740 × 奥行 240 × 高さ 520mm  
重量 12.7kg  
暖房能力 6畳から14畳  
電源ケーブル 2.5m  
生産国 日本  
特価 98,000円(税込)  
商品番号: 5249



### サンラメラ 604型ホワイト

消費電力 約 400W / 600W  
寸法 幅 560 × 奥行 220 × 高さ 413mm  
重量 5.7kg  
暖房能力 3畳から6畳(暖地の場合は8畳)  
電源ケーブル 2.5m  
生産国 日本  
特価 41,790円(税込)  
商品番号: 5248

#### ●転倒安全装置(内部)

サンラメラが転倒した時に、自動的に通電断る装置です。転倒した時は電源スイッチのランプが点灯していますが、出力切り替えスイッチのランプは消灯しています。倒れたサンラメラを起こすことにより、出力切り替えスイッチのランプが点灯し通電を再開します。

#### ●加熱防止用サーモスタット

布やタオル、カーテンなどが本体に掛かった状態で使用すると、本体が異常な高温となり、加熱防止用サーモスタットが作動します。こちらが作動している時には、電源スイッチのランプは点灯していますが、出力切り替えスイッチのランプは消灯しています。その場合は電源スイッチを「切」にし、差し込みプラグをコンセントから抜いて、速やかに異常の原因を取り除いてください。本体が十分冷えてから(約20分後)、本体裏側の上部のくぼみにあるボタンを「カチッ」と音がするまで押してください。これで加熱防止用サーモスタットが復帰し、元どおりご使用になれます。



こちらで購入できます